



次世代を担う量子コンピュータのアルゴリズム開発

曾我部 東馬 (i-PERC 基盤理工学専攻 教授) 2024. **7.31**

カーボンニュートラル社会の実現に向けて、AIを用いた次世代のエネルギーデバイスの開発、社会インフラシステムの最適化問題、次世代を担う量子コンピュータのアルゴリズム開発に精力的に取り組んでいます。主要研究領域として、強化学習、機械学習、確率最適化、量子アルゴリズム、量子（回路・機械）学習などの最先端研究を推進しています。

研究分野

ものづくり技術, 情報通信, 光量子科学, 計算科学, ナノテク・材料, エネルギー化学

keyword

量子機械学習, 量子ゲート制御, 最適化, 深層強化学習, 透明型太陽電池

対象

電通大教職員, 学生 (オンライン開催)

参加申込

右側のQRコードのフォームからご登録ください。

12:15~12:45 @Zoom
(発表15分, Q&A15分)



図1 2D 平面上の線形分類器 (VC 次元=3)

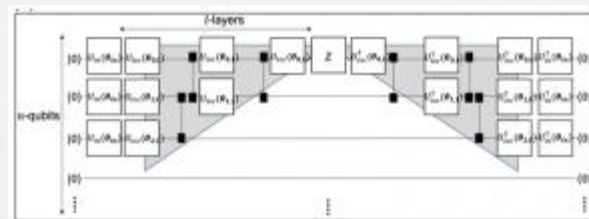


図2 HEA 量子回路におけるハイブリッド制御



(研究室web)



(参加申込)

COMPASS meetupは、学内研究者がどんな研究をしているのかを知る機会として、お昼休みに定期的に開催しています。本学の教職員・学生はどなたでも聴講可能です。気軽にご参加ください。

【お問い合わせ】

研究教育マネジメント推進室URA
compass@ura.uec.ac.jp